

# ぱすてる



ぱすてる第23号では、令和4年6月26日に蓮田市総合市民体育館パルシーで開催された、子育てでつながろうMiNiフェスタにてアンケート調査を行い、調査結果をまとめました。

今、様々な場面で男女共同参画社会への取組が行われていますが、どのようなことに男女共同や平等を感じ、どのようなことに平等ではないと感じているのでしょうか。

今回の第24号では、性的マイノリティに関する、パートナーシップ宣誓制度の自治体間連携と女性に対する暴力をなくす運動であるパープルリボンキャンペーンについて取り上げます。

## パートナーシップ宣誓制度の3市連携が11月からスタート

—蓮田市・幸手市・白岡市が協定を締結—



蓮田市・幸手市・白岡市では、パートナーシップ宣誓者が、3市の間で転入、転出をする場合に生じる手続等の負担を軽減するため、パートナーシップ宣誓制度に係る自治体間連携に関する協定を締結し、11月1日（水）から、連携を開始しました。

蓮田市では、性別にかかわらず一人ひとりの人権が尊重され、多様性を認め合い、自分らしく生きることのできる社会の実現のため、令和5年4月1日から「蓮田市パートナーシップ宣誓制度」を開始しております。

パートナーシップ宣誓制度は、現行の法制度の影響を受けるものではないため、婚姻制度と同等の権利や義務などの法的効力は生じません。しかし、性的少数者の方々の困難や生きづらさの軽減や、自分らしく活躍することができる、ひとつのきっかけになることを期待し、開始しました。

また、令和6年4月12日に、県内62市町村がパートナーシップ制度に係る連携に関する協定を締結することとなりました。これにより、制度利用者のさらなる負担軽減と利便性の向上が期待できます。



# 「女性に対する暴力をなくす運動」 パープルリボンキャンペーン

埼玉県では、「女性に対する暴力をなくす運動」（11月12日～11月25日）の普及啓発のため、毎年度「パープルリボンキャンペーン」を実施しています。

その一環として、女性への暴力根絶を表す「パープルリボン」をモチーフにしたタペストリーを県民の方々の御協力により制作することといたしました。

埼玉県男女共同参画推進センターにて下地タペストリーを制作し、協力市町村において巡回展示を行いました。展示した下地タペストリーに、県民の方々がパープルリボンを加えることで、タペストリーが完成しました。



蓮田市では、11月1日～6日の間、  
市役所1階ロビーにて展示を行いました。

～パープルリボン活動によせて～

暴力には、身体を傷つける暴力だけではなく、性的暴力、経済的暴力、精神的暴力があると知ってほしい。暴力のない日常生活は、人が、人間としてかけ替えのない存在であることと深い繋がりがあることをわかってほしい。その理解を手助けするための一つの活動としてパープルリボン活動があります。2024年度も、蓮田市にパープルリボンキャンペーンのタペストリーが巡回してきます。ぜひ、パープルタペストリーの前に立って、女性への暴力根絶について、思いを寄せてみましょう。

蓮田市人権擁護委員 酒井 恵

## 女性人材リスト登録者募集

蓮田市では、市政や地域の発展に積極的に参加していただける女性を募集しています。応募していただいたかたは、「蓮田市女性人材リスト」に登録させていただき、市の審議会や委員会等の委員等を選出するときの資料として活用させていただきます。



蓮田市マスコットキャラクター  
はすびい

## 「ぱすてる」とは？

子どものころから女はピンク、男はブルーと従来の固定概念にとらわれてしまっていることが多いようです。男女が性別にこだわらず自由に好きな色が選べ、柔軟な発想ができることを理想としていきたいと願い、やわらかい中間色という意の「ぱすてる」としました。

## 蓮田市男女共生情報誌

発行：蓮田市総務部庶務課

〒349-0193 蓮田市大字黒浜2799-1

☎048-768-3111 内線296